

※注意: 中期合格必勝コース(2AM)については、別紙の「2S 2級建築士設計製図講座」の日程表もあわせてご覧ください。

■新傾向講座【通学映像&e講義】R6年10月以降随時視聴可 独学では難しい、国の施策や法改正からの出題が予想される新規項目について学習する。

単位	日程	内容
1 1	- 2.5時間	新傾向講座(持続可能な社会のための建築・都市、建設業を取り巻く環境、最新の法改正による環境の整備)

■建築施工実務講座【通学映像&e講義】随時視聴可 建築現場映像により視覚的にイメージでき、工事の流れ・手順・専門用語を理解しやすくする。

単位	日程	内容
2 1	- 5時間	①鉄骨建物はこうしてできる-工事の流れ- ②土・山留め工事編 ③場所打ちコンクリート杭工事編 ④鉄筋工事編 ⑤型枠工事編 ⑥コンクリート工事編 ⑦家はこうしてできる-木造軸組工法- 特別編1 工事の流れ-共同住宅(RC造)ができるまで- 特別編2 工事の流れ-事務所、専用住宅(RC造)ができるまで-

■エントリー講座(必修項目習得講座)【通学映像&e講義】随時視聴可 各科目の学習の土台として必要となる基礎知識や計算方法を学習する。

単位	日程 4回 16時間	内容
3 1	- 4時間	学科Ⅰ(建築計画) ①気候/空気 ②熱/光 ③空気調和設備/給水設備/排水設備
4 2	- 4時間	学科Ⅱ(建築法規) ①序章/用語の定義 ②確認申請/面積・高さ等の算定/天井高/階段 ③建蔽率/容積率/建築士法
5 3	- 4時間	学科Ⅲ(建築構造) ①学科Ⅲの概要/力 ②力の合成と分解/力のつり合い/構造物に働く力(荷重) ③反力
6 4	- 4時間	学科Ⅳ(建築施工) ①学科Ⅳの概要/施工計画/管理計画/仮設工事 ②鉄筋工事 ③型枠工事/コンクリート工事

■合格力養成基礎講座【通学映像】 短期必勝学科講座までに必要な予習学習の内容と進め方を学ぶ。各科目について、まずクリアしておくべき頻出内容について正しく理解することで、短期間で効率よく合格力を高められるようにする。

単位	日程(令和7年) 4回 16時間	内容
7 1	3/19(水) 3/23(日) 10:00~15:00	【合格必勝ガイダンス】 短期必勝学科講座開講までに必要な予習学習の内容と学習の進め方 【法規導入講義】法令集を引くコツを掴み、問題が独力で解けるようになるテクニックを習得する。 ①用語の定義、確認申請/②道路、内装制限、建蔽率/③容積率、演習テスト
8 2	3/26(水) 3/30(日) 10:00~14:30	【学科Ⅲ(建築構造)】 つり合い条件式を使った計算ができるようになる。 ①反力/②応力/③トラス、演習テスト
9 3	4/2(水) 4/6(日) 10:00~14:30	【学科Ⅳ(建築施工)】 映像・イラストを通して、現場のイメージができ、覚えやすくなる。 ①施工計画、管理計画、鉄筋工事、型枠工事/②コンクリート工事、鉄骨工事、木工事/③演習テスト
10 4	4/9(水) 4/13(日) 10:00~14:30	【学科Ⅰ(建築計画)】 頻出項目について、原理・現象、用語の意味が理解できるようになる。 ①気候・空気、熱/②光、音/③空気調和設備、演習テスト

■合格オリエンテーション【ライブ/通学映像】 本試験までの学習の進め方を理解。基礎知識の習得レベルの確認、法規・構造の基礎項目の特訓を行う。

単位	日程(令和7年) 6時間	内容
11 1	4/16(水) 4/20(日) 10:00~16:00	【合格オリエンテーション】 開講ガイダンス / 実力判定テスト / 法規・構造特訓講座

■短期必勝学科講座【ライブ/通学映像】

- ・インプット期: 6回・12単位で集中して本試験レベルに対応するインプット学習を行う。1ヶ月間の繰り返し学習とテストでの確認により記憶を定着させていく。
- ・アウトプット期: 本試験レベルの模擬試験・総合模擬試験にて得点力を確認。弱点項目を洗い出し、優先して学習することで効率的に得点力を向上させる。

科目毎のラストパート問題解答と解説受講によっても基礎の確認と応用力の強化を図る。

単位	日程(令和7年) 9回 76時間	内容(●各模擬試験を除き、講義科目の順番は、教室により異なります。各教室にご確認下さい。)
インプット期	12 1	9:30~14:30 【学科Ⅱ(建築法規)①】 建築基準法 [用語の定義、確認申請・建築手続、面積・高さ等の算定、敷地等と道路、用途地域]
	13 2	15:30~20:00 【学科Ⅱ(建築法規)②】 建築基準法 [建蔽率、容積率、高さ制限、日影規制] 関係法令 [建築士法]
	14 3	9:30~14:30 【学科Ⅲ(建築構造)①】 構造力学 [力のつり合い、反力、応力] 一般構造 [荷重・外力、構造計画]
	15 4	15:30~20:00 【学科Ⅲ(建築構造)②】 構造力学 [トラス] 一般構造 [地盤・基礎、木造(材料・構造)]
	16 5	9:30~14:30 【学科Ⅱ(建築法規)③】 建築基準法 [耐火・防火、防火地域・準防火地域、防火区画、避難施設等、内装制限]
	17 6	15:30~20:00 【学科Ⅱ(建築法規)④】 建築基準法 [一般構造、構造計算・構造強度、雑則・その他の規定] 関係法令 [その他の関係法令]
	18 7	9:30~14:30 【学科Ⅲ(建築構造)③】 構造力学 [断面の性質、座屈、応力度] 一般構造 [鉄筋コンクリート造(材料)]
	19 8	15:30~20:00 【学科Ⅲ(建築構造)④】 一般構造 [鉄筋コンクリート造(構造)、壁構造、鉄骨造(材料・構造)、その他の構造等、その他の建築材料]
	20 9	9:30~14:30 【学科Ⅳ(建築施工)①】 契約、施工計画、管理計画、各部工事 [仮設工事、地盤・土工事・基礎、鉄筋工事、型枠工事、コンクリート工事]
	21 10	15:30~20:00 【学科Ⅳ(建築施工)②】 各部工事 [鉄骨工事、コンクリートブロック工事、木工事、防水工事、左官工事、タイル・石工事、塗装工事、建具・ガラス工事、内装工事、改修工事、設備工事] 施工機械・器具、測量、積算・見積
	22 11	9:30~14:30 【学科Ⅰ(建築計画)①】 計画原論 [気候・空気、熱、光、音、色彩、計画原論用語 単位] 建築設備 [空気調和設備]
	23 12	15:30~20:00 【学科Ⅰ(建築計画)②】 建築設備 [給水設備、排水・衛生設備、電気・照明設備、消火・防災設備、環境・省エネルギー] 計画各論 [住宅建築、商業建築、文化施設、教育施設、医療・福祉施設、各部計画、建築生産、計画各論用語]
アウトプット期	24 13	9:30~19:30 【模擬試験】 学科Ⅰ(建築計画)25問・学科Ⅱ(建築計画)25問(3時間) / 学科Ⅲ(建築構造)25問・学科Ⅳ(建築施工)25問(3時間) 本試験レベルの難易度・解答時間での得点力・合格力の確認 模試結果を踏まえて、直前期に優先して学習するべき項目・内容を明確にして、得点力アップの学習を進める
	25 14	10:00~14:40 ラストパート問題解答とまとめ解説(建築計画・建築法規) (基礎から応用までの幅広い出題内容)
	26 15	15:25~19:00 ラストパート問題解答とまとめ解説(建築構造・建築施工) (基礎から応用までの幅広い出題内容)
	27 16	9:30~19:30 【総合模擬試験】 学科Ⅰ(建築計画)25問・学科Ⅱ(建築計画)25問(3時間) / 学科Ⅲ(建築構造)25問・学科Ⅳ(建築施工)25問(3時間) 本試験レベルの難易度・解答時間での得点力・合格力の確認 これまでの学習の成果を確認し、最終調整を図る。学習優先順位を明確にして、残り時間で効率よく学習を進める

●講義科目の順番は、教室により、異なる場合があります。

7/6(日)	学科本試験(予定)
--------	-----------

●試験制度の変更、講座内容強化などにより、講座日程および学習する内容・カリキュラムについては、変更となる場合があります。